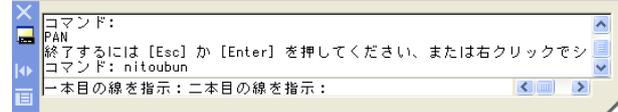
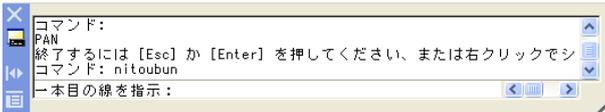
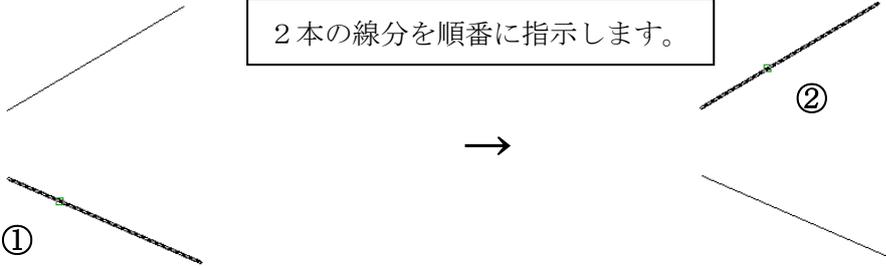


LISP

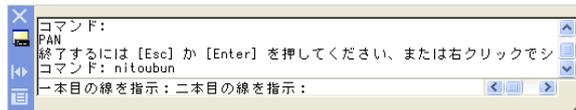
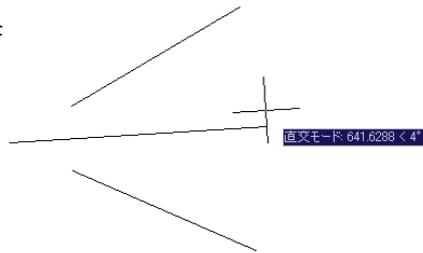
① 線分 1<2 等分線>、2<%勾配線>、3<比例勾配線>

1<2 等分線> 【nitoubun.lsp】

2本の線分の交点から、2本の角度を2等分するように線分を引きます。
2本線が平行線の場合は、有効ではありません。



結果

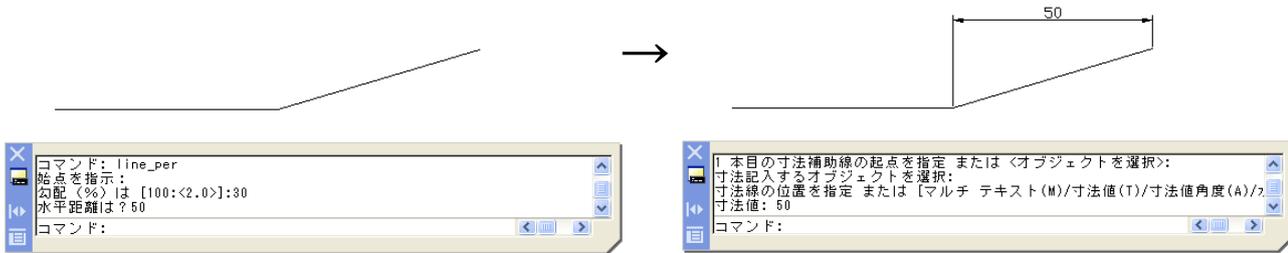


2<%勾配線> 【line_per.lsp】

角度も持った線分を、%で計算します。土木や建築で見られる表現です。

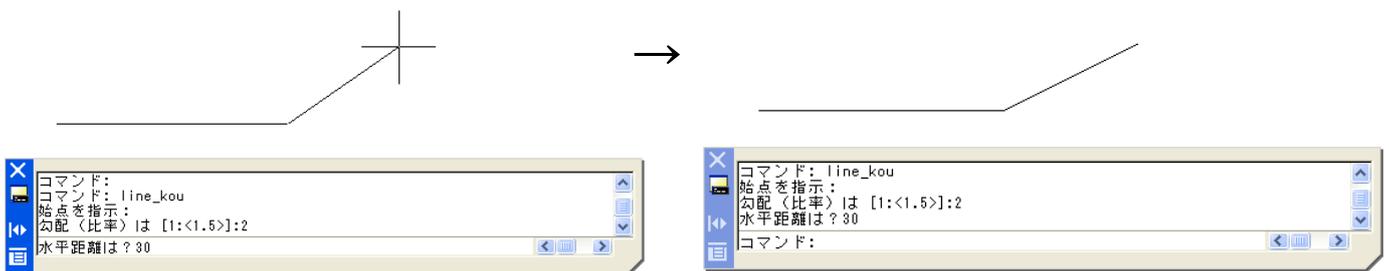


勾配の%と水平距離の入力で、傾きと長さを計算します。

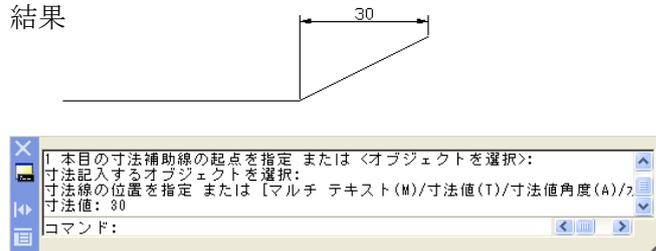


3<比例勾配線> 【line_kou.lsp】

角度も持った線分を、縦：横の比例で計算します。土木や建築で見られる表現です。



結果



縦横比と水平距離の入力で、傾きと長さを計算します。

② 円 1<en_line.lsp>、2<en_en.lsp>、3<en_ten.lsp>、4<en_hasi.lsp>

1<線に接し、一点を通過する円> 【en_line.lsp】

この円は、2つ作図できますので、マウスで選択した円を残します。

The sequence of screenshots illustrates the execution of the 'en_line' LISP routine:

- Step 1:** The drawing area shows a horizontal line and a point marked with an 'X'. The command line shows the execution of the LISP routine, including the command 'en_line' and the prompt '接する線を指示:' (Specify the line to be tangent to:).
- Step 2:** The drawing area shows two overlapping circles. The command line prompts for the '通過点を指示:' (Specify the point to pass through:).
- Step 3:** The drawing area shows two overlapping circles, one of which is highlighted with a dashed red border. The command line prompts for the '円の半径は?' (Circle radius?).
- Step 4:** The drawing area shows a single circle tangent to the line and passing through the point. The command line prompts for '残す円を指示:' (Specify the circle to keep:).

2<円に接し、一点を通過する外接円> 【en_en.lsp】

この外接円は、2つ作図できますので、マウスで選択した円を残します。

①

```

コマンド: en_en
OSMODE の新しい値を入力 <0>: 0
コマンド:
接する円を指示:
    
```

②

```

OSMODE の新しい値を入力 <0>: 0
コマンド:
接する円を指示:
通過点を指示: >>
通過点を指示:
    
```

①

```

新しい色 [TrueColor(T)/カラー ブック(CO)] <BYLAYER>: 1
変更するプロパティを入力
[色(C)/高度(E)/画層(LA)/線種(LT)/線種尺度(S)/線の太さ(LW)/厚さ(T)/マテ!
コマンド:
残す円を指示:
    
```

②

```

新しい色 [TrueColor(T)/カラー ブック(CO)] <1 (red)>: ?
変更するプロパティを入力
[色(C)/高度(E)/画層(LA)/線種(LT)/線種尺度(S)/線の太さ(LW)/厚さ(T)/マテ!
コマンド:
コマンド: |
    
```

3<2点を通る円> 【en_ten.lsp】

この円は、2つ作図できますので、マウスで選択した円を残します。

①

```

UCS 原点を指定 または [面(F)/名前の付いた UCS(NA)/オブジェクト(OB)/直前
軸(ZA)] <ワールド>: W
コマンド:
一点目を指示: >>
一点目を指示:
    
```

②

```

軸(ZA) <ワールド>: W
コマンド:
一点目を指示: >>
一点目を指示:
二点目を指示:
    
```

①

```

新しい色 [TrueColor(T)/カラー ブック(CO)] <BYLAYER>: 1
変更するプロパティを入力
[色(C)/高度(E)/画層(LA)/線種(LT)/線種尺度(S)/線の太さ(LW)/厚さ(T)/マテ!
コマンド:
残す円を指示:
    
```

②

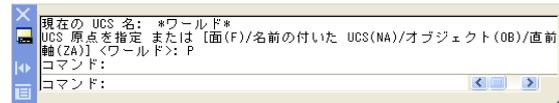
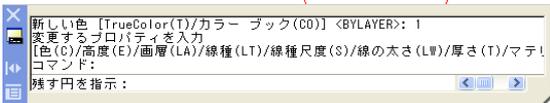
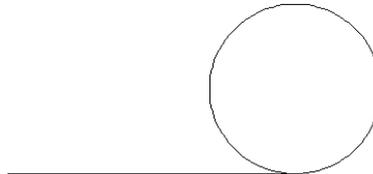
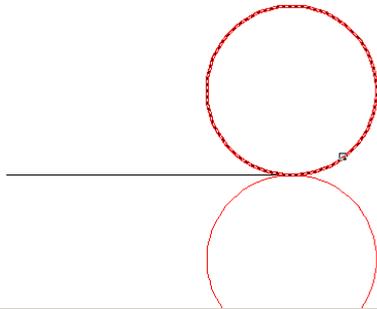
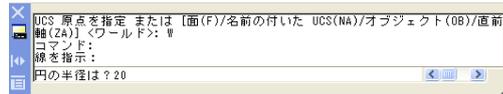
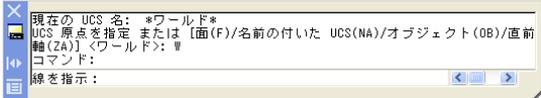
```

現在の UCS 名: *ワールド*
UCS 原点を指定 または [面(F)/名前の付いた UCS(NA)/オブジェクト(OB)/直前
軸(ZA)] <ワールド>: P
コマンド:
コマンド:
    
```

4<線分の端を通過する円>【en_hasi.lsp】

この円は、2つ作図できますので、マウスで選択した円を残します。
選択した線分の近い方の端に、2つの円を作図します。

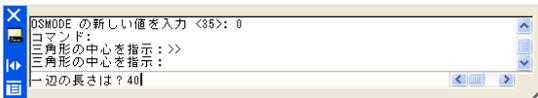
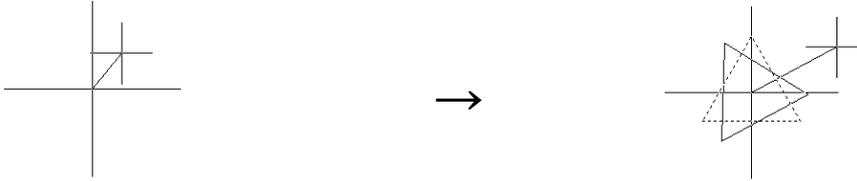
①



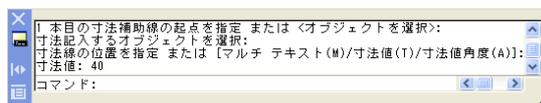
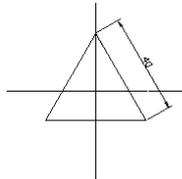
③ 正多角形 1<中心と一辺の正三角形>、2<中心と一辺の正四角形>、3<中心と一辺の正五角形>

AutoCAD LTには、中心を指示した時は、頂点までの距離か、垂線までの距離を入力するしかありません。

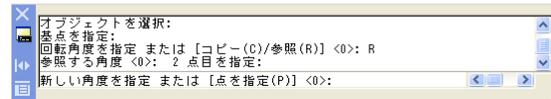
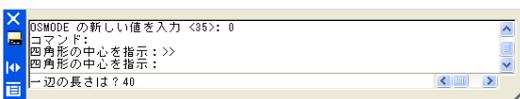
1<中心と一辺の長さの正三角形> 【ang_hen3.lsp】



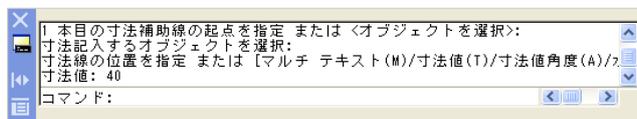
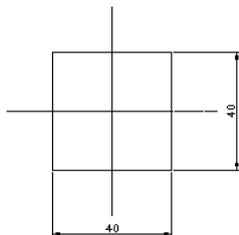
結果



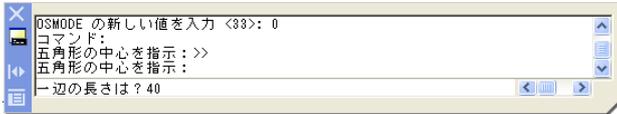
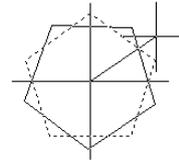
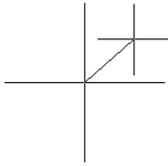
2<中心と一辺の正四角形> 【ang_hen4.lsp】



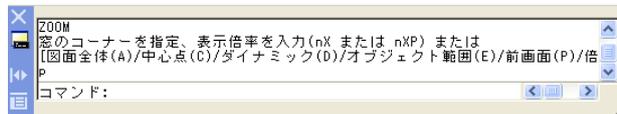
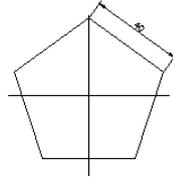
結果



3<中心と一辺の正五角形>【ang_hen5.lsp】



結果

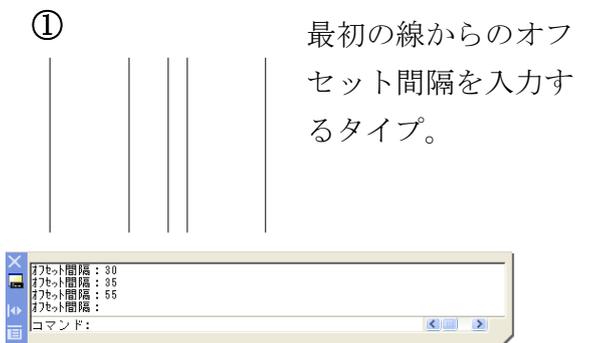
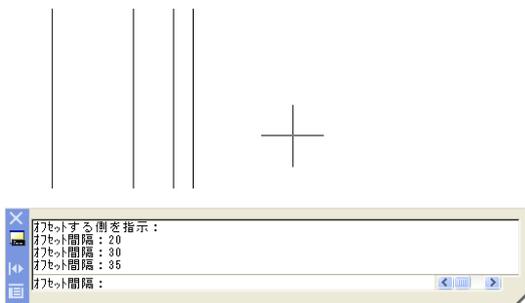
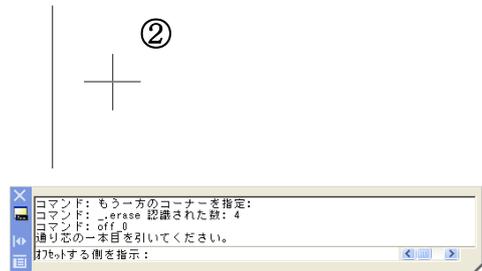
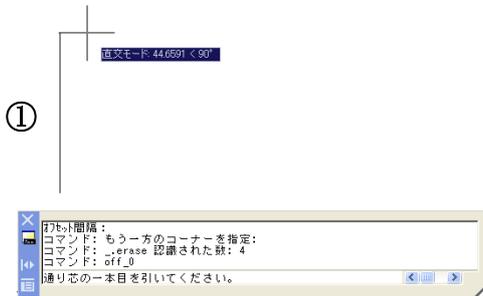


④ オフセット

1<Off_0.lsp>、2<Off_2.lsp>、3<Off_4.lsp>

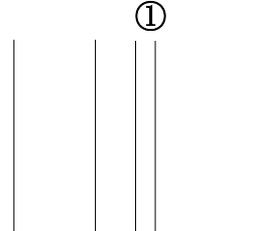
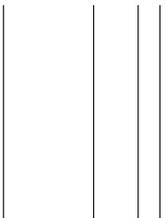
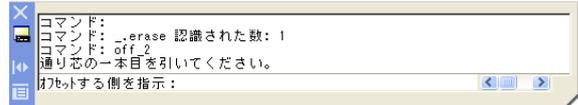
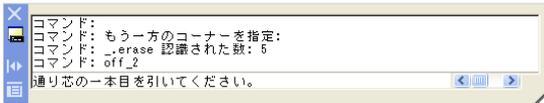
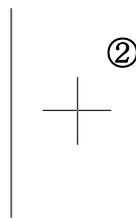
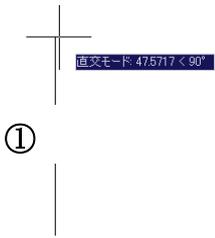
1<基準線から、連続オフセット > 【Off_0.lsp】

一番目の基準線からの連続オフセットです。
したがって、後ろにオフセットすることも生じます。



2<最後の線から、連続オフセット > 【Off_2.lsp】

最後の線からの連続オフセットです。
建築の通り心の作図に使えます。

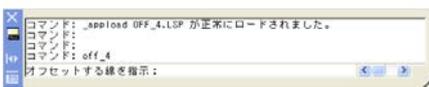
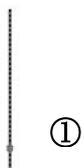


最後の線からのオフ
セット間隔を入力す
るタイプ。

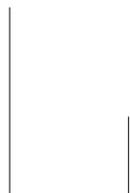


3<線の端から、部分オフセット > 【Off_4.lsp】

選択した線の端から、指示した長さだけ、平行線を作図します。



結果



線の長さは自由ですが、
始点が固定されます。

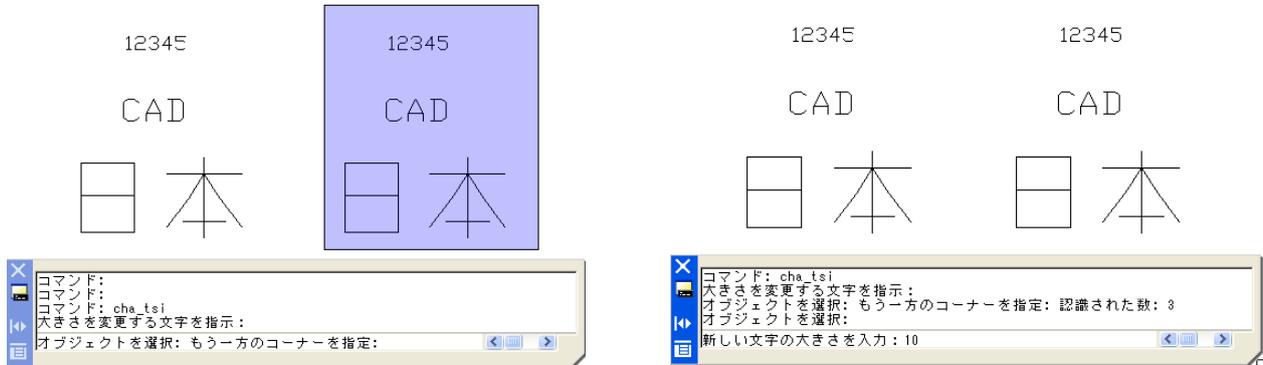


⑤ 文字

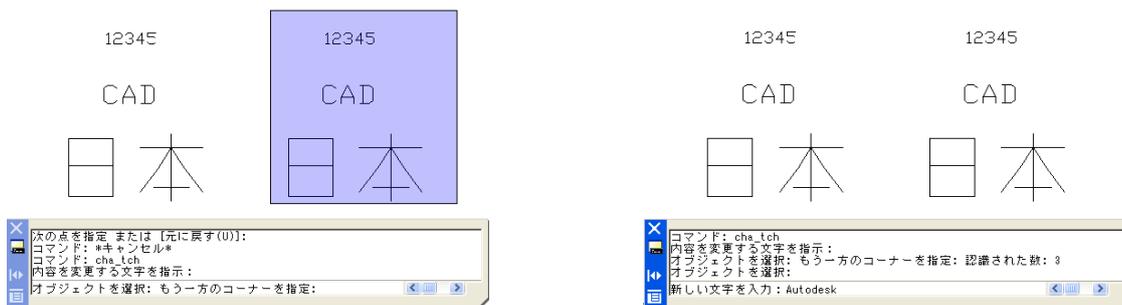
1<文字の大きさ一括変更>、2<文字全部一括変更>

選択した文字の大きさや内容を、一度に変更します。

1<文字の大きさ一括変更> 【cha_tsi.lsp】



2<文字全部一括変更> 【cha_tch.lsp】

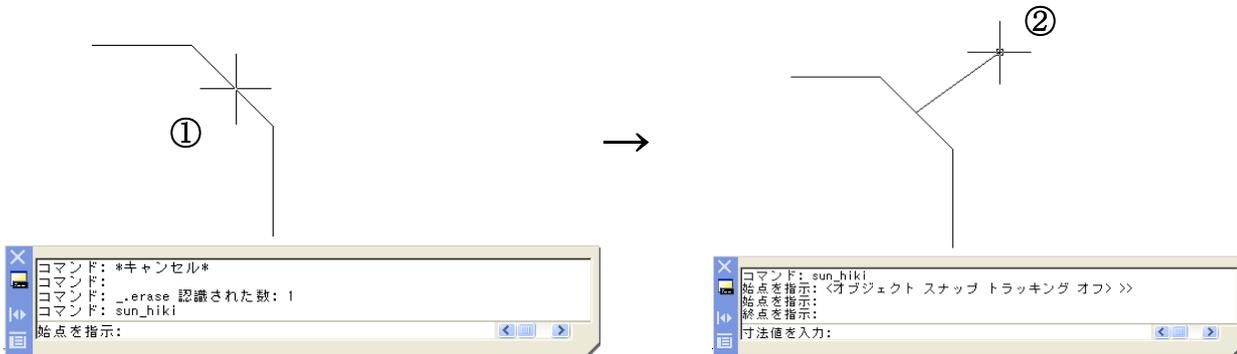


⑥ 寸法

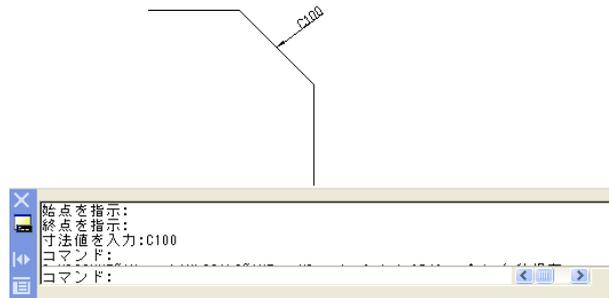
1<フックのない引出し線>、2<寸法文字を引出し線①>、3<寸法文字を引出し線②>

AutoCAD LT には不足している、日本の製図向けの機能です。

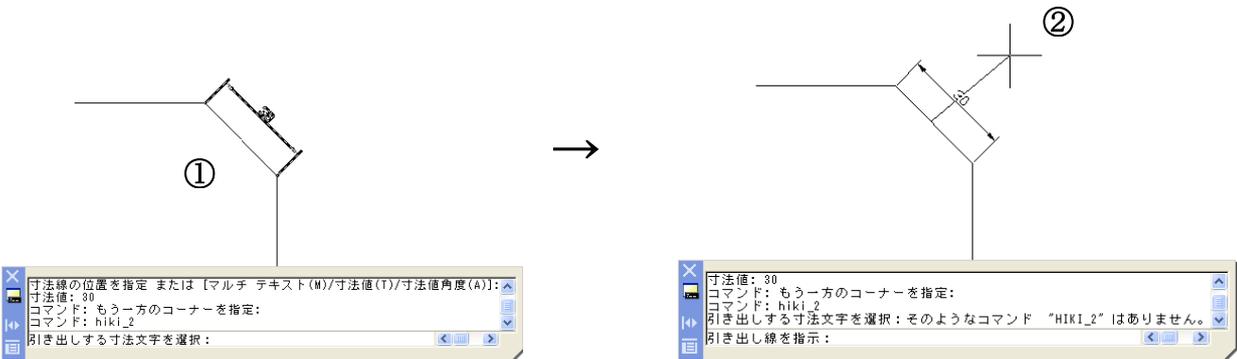
1<フックのない引出し線> 【sun_hiki.lsp】



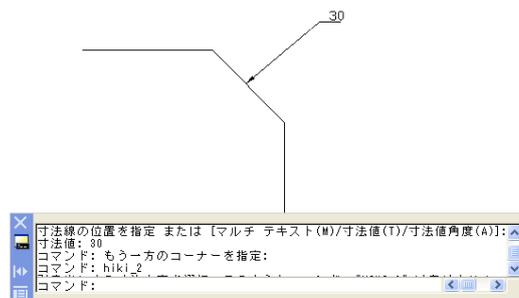
結果



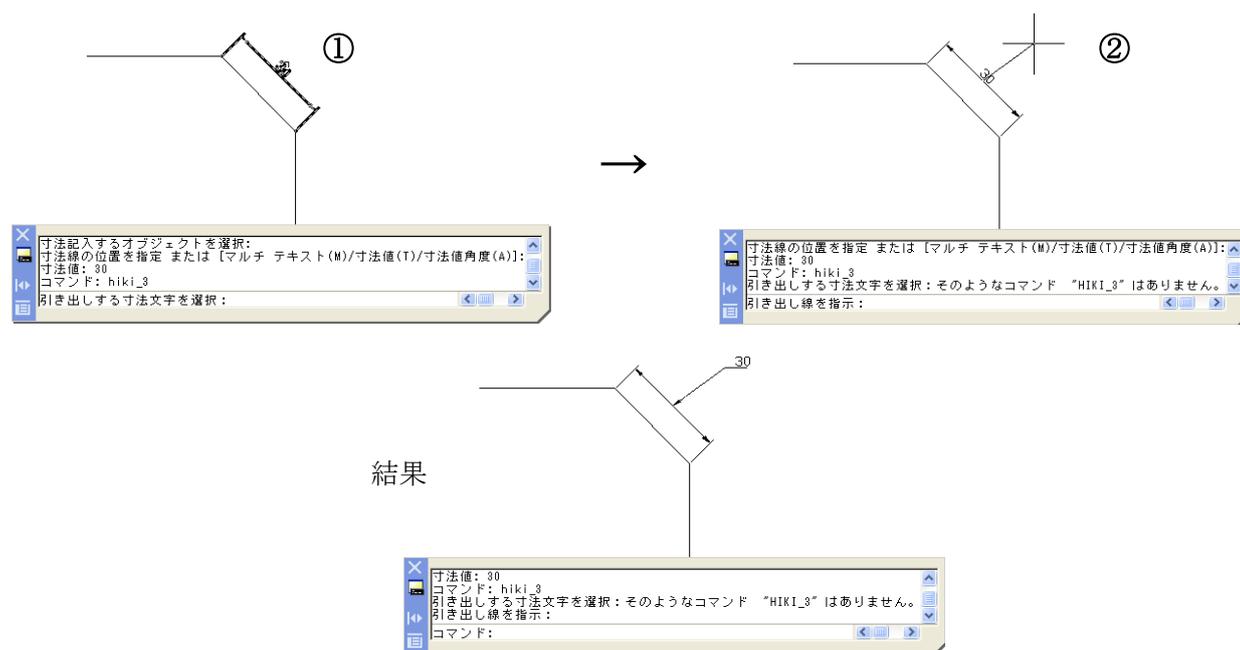
2<寸法文字を引出し線にする(寸法線削除)> 【hiki_2.lsp】



結果



3<寸法文字を引出し線にする(寸法線は残す)> 【hiki_3.lsp】

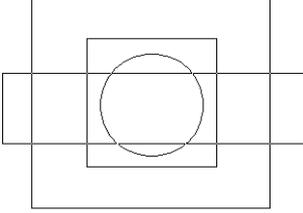


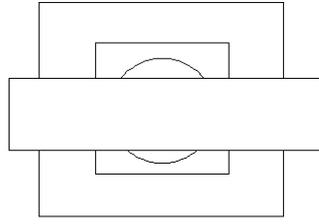
⑦ 編集

1<ボックス内削除>、2<ボックス外削除>、3<ボックス内複写>

ボックスで囲った内部や外部を削除したり、複写する機能です。

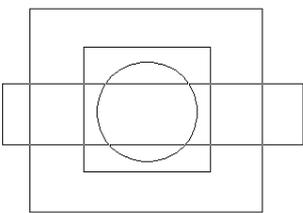
1<ボックス内削除> 【bc_1.fas】

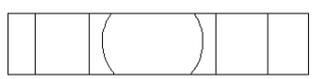
①  ② 四角形で囲みます。

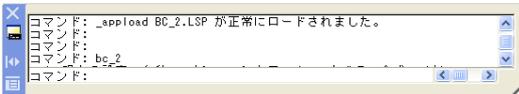
→  囲った範囲が削除されます。

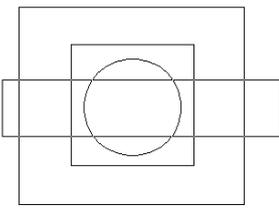
2<ボックス外削除> 【bc_2.fas】

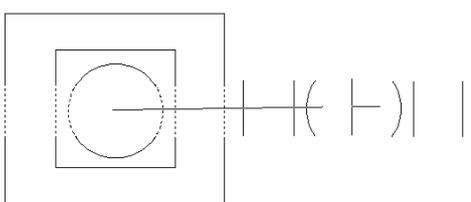
①  ② 四角形で囲みます。

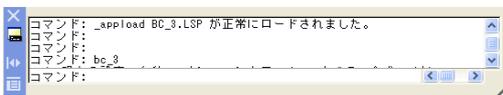
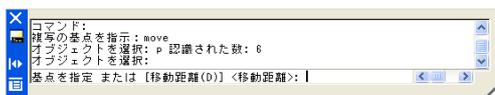
→  囲った範囲の外側が削除されます。

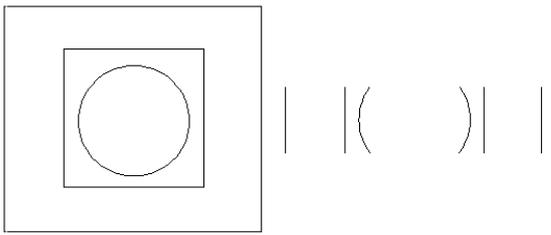
 

3<ボックス内複写> 【bc_3.fas】

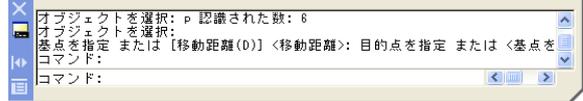
①  ② 四角形で囲みます。

→ 

結果 

囲った範囲内が複写されます。



⑧ 隅切り

1<斜め距離指定>、2<片方の距離と斜め距離指定>

道路設計や宅地造成の現場などで使用される隅切りの機能です。

1<斜め距離指定> 【sumi_02.lsp】

① → ②

斜辺の寸法が記入されます。

2<片方の距離と斜め距離指定> 【sumi_03.lsp】

① → ②